

平成22年度貝毒プランクトン出現状況 (No. 18)

通報番号 (MG) - (22) - (23)

通報月日 平成22年9月22日

機関名 宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (℃)	塩分	貝毒プランクトン出現数 (細胞数/L)				備考 (<i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium spp.</i>	
岩井崎	9月21日	0	22.8	32.97	0	3	2	0	<i>D. tripos</i>
		5	22.6	33.49	1	0	0	0	
		10	22.6	33.50	0	0	0	0	
		15	22.5	33.59	0	0	0	72	
		B-1 (25)	21.6	33.73	0	0	0	0	

※底はB - 1 m

下痢性貝毒原因プランクトンである*D. fortii*, *D. acuminata*の出現数は少ない状況です。

水深15mで*Alexandrium spp.* が確認されました。

北部海域産ムラサキイガイの出荷規制措置は9月1日付けで解除されました。